

福島県知事

内堀 雅雄 様

一般分(64歳以下)の新型コロナワクチン  
供給に関する

## 緊急要望書

令和3年5月25日

福島県南相馬市長 門馬 和夫

厚生労働大臣

田村 憲久 様

一般分(64歳以下)の新型コロナワクチン  
供給に関する

## 緊急要望書

令和3年5月27日

福島県南相馬市長 門馬 和夫

厚生労働事務次官

樽見 英樹 様

一般分(64歳以下)の新型コロナワクチン  
供給に関する

## 緊急要望書

令和3年5月27日

福島県南相馬市長 門馬 和夫

新型コロナウイルスワクチン接種推進担当大臣  
河野 太郎 様

一般分(64歳以下)の新型コロナウイルスワクチン  
供給に関する

## 緊急要望書

令和3年5月27日  
福島県南相馬市長 門馬 和夫

経済再生担当大臣  
西村 康稔 様

一般分(64歳以下)の新型コロナワクチン  
供給に関する

## 緊急要望書

令和3年5月27日  
福島県南相馬市長 門馬 和夫

復興副大臣

亀岡 偉民 様

一般分(64歳以下)の新型コロナワクチン  
供給に関する

## 緊急要望書

令和3年5月27日

福島県南相馬市長 門馬 和夫

日頃より、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、ご指導、ご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市での接種対象の高齢者は、双葉郡を中心とした市外からの避難者等を含め、約 23,000 人（接種回数約 46,000 回）となっています。

本市では、「できるだけ早期に、安心して国民の皆さまに接種していただけるように取り組む」との政府の方針に沿って、ワクチン接種体制を構築するとともに、住民への広報、関係機関との連携等を進めてきたところであり、4月24日(土)の高齢者施設の入所者への巡回接種を皮切りに、最大1日あたり約1,300人集団接種を実施することで、6月12日(土)には第1回目の接種を、7月10日(土)には第2回目の接種を希望される高齢者全員に対し、終了する見込みとなっています。

また、市内介護事業所でクラスターが発生したことを踏まえ、ハイリスクである高齢者施設や居宅サービス事業所等の従事者に対しても高齢者と同時並行でワクチン接種を実施しており、遅くとも同様の時期には終了を見込んでいます。

このようなことから、高齢者等の第1回目の接種が終了した6月14日(月)以降は、基礎疾患を有する者へのワクチン接種を開始できる状況となっており、一般分(基礎疾患を有する者を含む64歳以下の者・対象者約33,000人)のファイザー社製ワクチン供給に関し、下記の3点について、緊急要望いたします。

## 記

- 1 実施体制は整っているものの、ワクチン供給の目途が立たない以上、住民への連絡等ができないことから、一般への接種に係るワクチン供給スケジュールを早期に示していただきたい。
- 2 一般分の供給スケジュールが示せない場合であっても、高齢者向けワクチンの調整分で措置するなど、円滑なワクチン接種に向け入念に準備を進めてきた団体の接種が滞ることがないように対応いただきたい。
- 3 本市では、各行政区や民生委員への説明、コミュニティ放送等を活用した住民への広報等により、高齢者の接種率が非常に高くなっていること、また、県からの要請で原発事故の市外からの避難者への接種を実施していることから、高齢者向けのワクチンに余りがほとんど発生しない見込みです。

このことから、6月21日の週までに64歳以下の市民が1回分接種できるファイザー社製ワクチンについて、最低30箱の供給をお願いしたい。

以上